

## 都道府県対抗 全日本マスターズ駅伝

# 総合Vは兵庫

# 2、3位に愛知、大阪

写真提供：日本マスターズ陸上競技連合

戌年から亥年へ。勢いよく“突進する年”に！すでに新しい年はスタートしているが、ここでは2018年11月18日に行われた第31回都道府県対抗全日本マスターズ駅伝(愛知・長久手市の愛・地球博記念公園周辺)の成績を紹介する。先月号(19年1月号)で男子は愛知、女子が兵庫、エルダーは鳥取とお知らせしたが、あらためて駅伝各部の成績発表をさせていただく。各チームとも新しい年に向け始動をしてもらえれば幸いだ。



男子優勝の愛知

### 男子優勝は愛知が 3年連続で王座守る

総合優勝は兵庫で、対抗戦の男子で2位、女子は優勝、エルダーで2位。2位は愛知で男子優勝、女子が2位だった。3位は大阪、男子8位、女子5位、エルダー3位となった。

男子優勝の愛知は3年連続4回目、女子で勝った兵庫は4年連続9回目、エルダーを制した鳥取は前々回の17位、前回の12位から一躍1位に急上昇した。

交流の部では愛知が男子、女子、エルダーの3部門とも勝った。男子のレースは愛知と兵庫が前半接戦を演じながら進み、見守った応援、観戦者を楽しませた。しかし、陣容が整った愛知が後半に地力を発揮、兵庫に2分8秒差をつけて快勝した。

1区は兵庫の竹村真一さんが5kmを14分45秒で2区へタスキを。愛知の加藤聡さんは5秒の遅れを取った。3位で

タスキをパスしたのは新潟の中川昌弘さん。中川さんも14分59秒と14分台の好走を見せた。この後、山梨、石川、静岡と続いた。

2区に入ると愛知の下川勝彦さんが力走。兵庫との5秒差のハンデをひっくり返し、逆に兵庫を21秒引き離して3区へ引き継いだ。3区では再び逆転。兵庫の山下智弘さんが5km15分28秒で飛ばし、愛知の中野哲也さんを抜いた。4区へタスキを渡したときは、12秒の貯金があったが、兵庫と愛知のシーソーレースはここまで。4区以降の愛知は池田昌雄さん、近藤直樹さん、辰巳慶宏さんと立て続けに区間賞の走りをして、2位以下を寄せつけなかった。愛知は1時間31分33秒で30kmを走破した。

兵庫は残念ながら4区以降、愛知に地力の差を見せつけられた。フィニッシュタイムは1時間33分41秒だった。トップ8は愛知、兵庫、静岡、新潟、秋田、大分、山梨、大阪が占めた。前回9位の静岡の3位進出は健闘だ。29、30回大会で2位になった長野の姿がなかったのは寂しく、対照的に前回参加がなかった秋田が5位に入った。

### 兵庫が女王の座譲らず 最終区で再逆転V

女子は兵庫が1区5位から追い上げ、最終区の瀬口美香さんが逆転の力走を演じ、栄光のゴールイン。

1区でトップだったのは愛知の古川千歩さん。3.35kmを11分59秒とただ1人、12分を切る健脚を披露した。古川さんに次いだのは、最後11位のゴールとな

った和歌山の堀木真由さんが12分07秒で2区へと走り込んだ。この後、愛媛、石川と続き、兵庫が5番手でやってきた。兵庫の田中さんは現在こそ長距離で活躍中だが、学生時代は短距離選手だった。今回、駅伝に起用され、必死で頑張った。

2区に移っても愛知の勢いは止まらない。長坂恵子さんが1区に続いて区間賞の走りを見せ、2位に上がった奈良に51秒、3位に浮上した兵庫に57秒のタイム差をつけた。奈良の辻井さんは6位から4人を抜き、今泉さんは2人を抜いた。今泉さんは、これまでに説明したことがあるが旧姓は石原。中学生時代に日本選手権の800mで3位(1979年)、6位(80年)に入賞したほどの逸材。当たり前の話だが、全日本中学校選手権の同種目のチャンピオンになっている。

3区に入るとトップが入れ替わった。兵庫の鈴木純子さんが前を走る奈良、愛知を抜いて、1位に躍り出たのだ。この鈴木さんと次の区間の小林玲子さんはこれまでも兵庫代表として出場している。



女子優勝の兵庫

## 都道府県対抗の部

## 男子 (6区間30km=各区間5km)

| 順位 | 都道府県  | 記録        | 順位  | 都道府県 | 記録 |
|----|-------|-----------|-----|------|----|
| 1位 | 愛知    | 1時間31分33秒 | 9位  | 石川   |    |
|    | 加藤 聡  | 14分50秒②   | 10位 | 滋賀   |    |
|    | 下川勝彦  | 16分15秒②   | 11位 | 鳥取   |    |
|    | 中野哲也  | 16分06秒③   | 12位 | 愛媛   |    |
|    | 池田昌雄  | 15分08秒①   | 13位 | 広島   |    |
|    | 近藤直樹  | 14分48秒①   | 14位 | 和歌山  |    |
|    | 辰巳慶宏  | 14分26秒①   | 15位 | 岡山   |    |
| 2位 | 兵庫    | 1時間33分41秒 | 16位 | 山口   |    |
|    | 竹村真一  | 14分45秒①   | 17位 | 富山   |    |
|    | 吉村 章  | 16分46秒④   | 18位 | 福井   |    |
|    | 山下智弘  | 15分28秒①   | 19位 | 京都   |    |
|    | 金志達也  | 16分00秒⑦   | 20位 | 福島   |    |
|    | 山端良尚  | 15分51秒②   |     |      |    |
|    | 西山和範  | 14分51秒④   |     |      |    |
| 3位 | 静岡    | 1時間34分15秒 |     |      |    |
|    | 大久保明彦 | 15分33秒⑥   |     |      |    |
|    | 吉永倫英  | 16分25秒③   |     |      |    |
|    | 並木津朗  | 16分22秒⑤   |     |      |    |
|    | 石上真吾  | 15分28秒④   |     |      |    |
|    | 桜井 史  | 15分27秒④   |     |      |    |
|    | 大森都夫  | 15分00秒⑥   |     |      |    |
| 4位 | 新潟    | 1時間35分47秒 |     |      |    |
| 5位 | 秋田    | 1時間36分36秒 |     |      |    |
| 6位 | 大分    | 1時間36分47秒 |     |      |    |
| 7位 | 山梨    | 1時間36分57秒 |     |      |    |
| 8位 | 大阪    | 1時間36分58秒 |     |      |    |

## ▼男子区間賞子区間賞

| 区間       | 選手名       | 記録     |
|----------|-----------|--------|
| 1区 (M35) | 竹村真一 (兵庫) | 14分45秒 |
| 2区 (M55) | 吉原裕智 (大分) | 16分14秒 |
| 3区 (M50) | 山下智弘 (兵庫) | 15分28秒 |
| 4区 (M45) | 池田昌雄 (愛知) | 15分08秒 |
| 5区 (M40) | 近藤直樹 (愛知) | 14分48秒 |
| 6区 (M30) | 辰巳慶宏 (愛知) | 14分26秒 |

ただし、トップに出た鈴木さんの区間成績は1位でなく、13分17秒の4位だった。

区間1位となったのは岡山の森下即子さんで12分33秒。森下さんは13位でタスキを受け、7人抜きをした。あっぱれな走りぶりだ。首位だった愛知は3位となり、トップに立った兵庫とは3秒差。4位から2位に上がった愛媛と兵庫のタイム差は2秒。愛媛で頑張った大西恵美子さんは13分06秒で区間2位だった。

4区では再び愛知が首位を奪い返した。坂川真由美さんが12分14秒の区間1位の激走で兵庫を抜き、36秒のリードをつくってアンカーへ託した。兵庫の小林さんも区間3位の走りをしたものの、愛知にリードされ、後ろの愛媛とはわずか3秒差だった。

最終区に入って愛知と、追う兵庫とのレースに目が集まった。タスキを受けた兵庫の瀬口美香さんが走る、走る。瀬口さんの旧姓は奥永。九州の実業団で活躍していたといえ、お分かりの人もいるかもしれない。当時の走りを思い出させる力強い足の運びで、先行する愛知をとらえると、逆に16秒差をつけてフィニッシュ。兵庫は女王の座は渡さなかった。

あっぱれな鳥取  
エルダーで頂点へ

エルダーで優勝した鳥取はさすがだ。兵庫の3年連続3回目の優勝にストップをかけた。鳥取と2位・兵庫のタイム差

## 女子 (5区間16.75km=各区間3.35km)

| 順位 | 都道府県  | 記録        | 順位  | 都道府県 | 記録 |
|----|-------|-----------|-----|------|----|
| 1位 | 兵庫    | 1時間04分08秒 | 9位  | 奈良   |    |
|    | 田中美香  | 12分28秒⑤   | 10位 | 岡山   |    |
|    | 今泉愛子  | 13分13秒③   | 11位 | 和歌山  |    |
|    | 鈴木純子  | 13分17秒④   | 12位 | 鳥取   |    |
|    | 小林玲子  | 12分53秒②   | 13位 | 新潟   |    |
|    | 瀬口美香  | 12分17秒①   |     |      |    |
| 2位 | 愛知    | 1時間04分24秒 |     |      |    |
|    | 古川千歩  | 11分59秒①   |     |      |    |
|    | 長坂恵子  | 12分45秒①   |     |      |    |
|    | 風岡さやか | 14分17秒③   |     |      |    |
|    | 坂川真由美 | 12分14秒①   |     |      |    |
|    | 後藤陽子  | 13分09秒②   |     |      |    |
| 3位 | 愛媛    | 1時間05分46秒 |     |      |    |
|    | 山上紀子  | 12分12秒③   |     |      |    |
|    | 毛利千里  | 13分42秒④   |     |      |    |
|    | 大西恵美子 | 13分06秒②   |     |      |    |
|    | 合田睦美  | 12分54秒④   |     |      |    |
|    | 西田和代  | 13分52秒③   |     |      |    |
| 4位 | 石川    | 1時間06分26秒 |     |      |    |
| 5位 | 大阪    | 1時間07分21秒 |     |      |    |
| 6位 | 滋賀    | 1時間07分35秒 |     |      |    |
| 7位 | 富山    | 1時間07分39秒 |     |      |    |
| 8位 | 京都    | 1時間08分16秒 |     |      |    |

## ▼女子区間賞子区間賞

| 区間       | 選手名        | 記録     |
|----------|------------|--------|
| 1区 (W35) | 古川千歩 (愛知)  | 11分59秒 |
| 2区 (W50) | 長坂恵子 (愛知)  | 12分45秒 |
| 3区 (W45) | 森下即子 (岡山)  | 12分33秒 |
| 4区 (W40) | 坂川真由美 (愛知) | 12分14秒 |
| 5区 (W30) | 瀬口美香 (兵庫)  | 12分17秒 |

## エルダーの部

## (5区間16.75km=各区間3.35km)

| 順位 | 都道府県  | 記録        | 順位  | 都道府県 | 記録 |
|----|-------|-----------|-----|------|----|
| 1位 | 鳥取    | 1時間07分16秒 | 9位  | 富山   |    |
|    | 河崎靖恵  | 13分27秒③   | 10位 | 大分   |    |
|    | 山根定雄  | 12分49秒②   | 11位 | 福島   |    |
|    | 白石義光  | 14分18秒⑤   | 12位 | 石川   |    |
|    | 永海昌子  | 14分08秒②   | 13位 | 山梨   |    |
|    | 中澤 隆  | 12分34秒①   | 14位 | 愛媛   |    |
| 2位 | 兵庫    | 1時間07分39秒 | 15位 | 秋田   |    |
|    | 姉川和子  | 13分20秒②   | 16位 | 静岡   |    |
|    | 若田忠久  | 12分53秒②   | 17位 | 山口   |    |
|    | 江口謙典  | 13分56秒②   | 18位 | 高知   |    |
|    | 金子正義  | 15分17秒②   |     |      |    |
|    | 長谷川和正 | 12分13秒①   |     |      |    |
| 3位 | 大阪    | 1時間08分22秒 |     |      |    |
|    | 深尾真美  | 13分05秒①   |     |      |    |
|    | 養善 定  | 14分19秒④   |     |      |    |
|    | 飯塚順彦  | 14分28秒⑤   |     |      |    |
|    | 松村政子  | 13分56秒①   |     |      |    |
|    | 中澤 武  | 12分34秒⑤   |     |      |    |
| 4位 | 新潟    | 1時間10分59秒 |     |      |    |
| 5位 | 滋賀    | 1時間11分44秒 |     |      |    |
| 6位 | 岡山    | 1時間12分18秒 |     |      |    |
| 7位 | 京都    | 1時間12分53秒 |     |      |    |
| 8位 | 長野    | 1時間13分26秒 |     |      |    |

## ▼エルダーの部区間賞

| 区間       | 選手名        | 記録     |
|----------|------------|--------|
| 1区 (W55) | 深尾真美 (大阪)  | 13分05秒 |
| 2区 (M70) | 山根定雄 (鳥取)  | 12分49秒 |
| 3区 (M65) | 中込慎一 (山梨)  | 13分55秒 |
| 4区 (W60) | 松村政子 (大阪)  | 13分56秒 |
| 5区 (M60) | 長谷川和正 (兵庫) | 12分13秒 |



エルダー優勝の鳥取

は23秒。まずは快勝だ。

鳥取は終盤頑張った。出足は1区の河崎靖恵さんが3位だったが、2区の山根定雄さんが12分49秒と区間1位のタイムで2位に。次の3区・白石義光さんも2位を維持。4区・永海昌子さんで待望の首位へ進出すると、5区・中澤隆さんがトップで受けたタスキをがっちりと守った。歓喜の輪ができたのはいうまでもない。

兵庫は1区の姉川和子さんが2位でスタートし、2区の若田忠久さんで鳥取を抑えてトップへ。3区・江口謙典さんも1位を守り、2位・鳥取とは25秒差とした。だが、次の区間で鳥取に巻き返され、アンカーの長谷川和正さんが区間1位の走りで追走したが及ばなかった。

兵庫に遅れること43秒後に入ったのは大阪。1区はあの深尾真美さんだ。中学生時代から国内のトップ級の長距離走者として、現在も存在感を示している。

この日も13分05秒と区間トップで2区へ引き継いだ。大阪でもう1人区間賞を獲得したのが4区の松村政子さん。13分56秒と唯一の13分台をマーク、2人を抜いて3位に上がった。

◇

兵庫の男子監督は北垣章一さん、女子は桜庭由起子さんだったが、北垣さんは全体を振り返って「男子は愛知に振り切られましたが、力の差を感じました。女子はみんながよく健闘してくれ、連勝記録を伸ばすことができました。エルダーも狙っていましたが、残念ながら鳥取にやられました。鳥取は「さすが」のレース運びでしたね。うちはこの大会と約20000人が走る神戸マラソンの日とぶつかり、選手集めに苦労しました。そのことを理由にできませんが、これからも『参加することに意義』で頑張ります」と話した。